



交通教室（地域の方々との顔合わせ）

4月12日（金）に、交通教室を行いました。交通教室には、腰浜交番の安藤巡査部長様、交通教育専門員の高橋考一郎様 他、地域の見守り隊の方々にもお出でいただきました。（総勢15名の方にお出でいただきました。）

まずは、全体会です。新6年生に対し、「家庭の交通安全推進員」の委嘱状交付を行いました。家庭の交通安全推進員として実行してほしいこととして、

- 1 交通のきまりを守り、みんなのお手本になります。
- 2 車に乗ったら必ずシートベルトを着用します。家族のみんなにもシートベルトやチャイルドシートの着用を呼びかけます。
- 3 弟や妹、おじいさん、おばあさんなど、みんなに交通のきまりを守るよう声をかけます。
- 4 自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶるように心がけます。

以上4点、委嘱状に掲げられています。6年生には、最高学年として、下級生の模範となる行動が求められるところです。

次に、毎朝ベニマルの交差点で交通指導していただいている交通教育専門員の高橋様から、交通のきまりをしっかりと守ることや自動車ばかりでなく、自転車にも十分注意することなどについてお話がありました。

さらに、全体会に続いて、各地区に別れ、それぞれの地区の危険箇所などについて地域の方々とともに確認しました。

新年度を迎え、子どもたちは意欲満々です。しかし、その意欲も交通事故に遭っては何にもなりません。学校の登下校には、十分気をつけさせていきたいです。



安藤巡査部長様より、家庭の交通安全推進員の委嘱を受ける6年生。



交通教室の後半は、各地区に分かれ、通学路の危険箇所を地域の方々と共に確認。